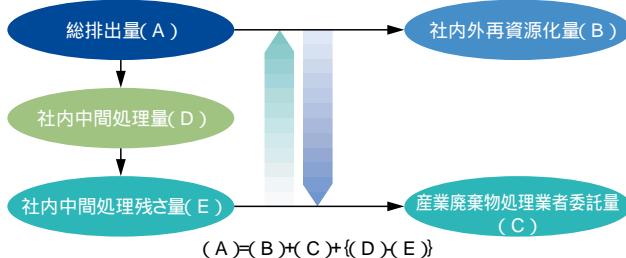


廃棄物の削減、再資源化

よりきめ細かな管理を実施

TDKでは、各事業所に廃棄物削減、再資源化の推進組織を設置。廃棄物の項目別発生量・処理費用の管理・把握・対策等、廃棄物処理法の改正によるマニフェスト(産業廃棄物管理表)管理、リデュース・リユース・リサイクルの3Rをふまえての廃棄物の発生抑制・減量化・再使用・再資源化を推進しています。

廃棄物量と概略処理フロー



廃棄物置場(メディアテック)

2000年度の廃棄物処理業者委託量の削減状況

2000年度は廃棄物処理業者委託量をTDK本体事業所で1994年度比60%削減、国内連結会社で1997年度比30%削減することを目標に取り組みました。その結果、本体事業所は67.2%削減となり、削減目標を達成しましたが、国内連結会社は、生産のシフト等の原因で20.1%増となり、削減目標に対し未達成でした。また、2000年度の廃棄物処理業者委託量は前年度比4,206トン減の13,562トンでした。廃棄物処理業者委託量の内訳は、廃油・汚泥・廃プラスチック・廃酸の順となっており、この4つの廃棄物で84%を占めております。

2001年度の廃棄物処理業者委託量の削減目標

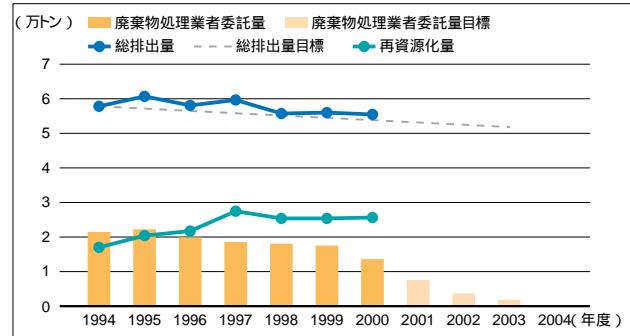
2001年度は廃棄物処理業者委託量をTDK本体事業所で1994年度比75%削減、国内連結会社で1997年度比55%削減することを目指としています。2004年3月に廃棄物処理業者委託量を0にすることが最終目標です。

廃棄物の総排出量削減

TDKでは、廃棄物の総排出量についても2004年3月までに1994年度比10%削減することを目指としています。2000年度の廃棄物の総排出量は1994年度比5.6%削減の54,591トンでした。

廃棄物処理業者委託量と総排出量の推移

(TDK本体および国内連結会社の生産拠点、開発拠点における実績集計)



廃棄物処理業者委託量の内訳(2000年度実績)

